

平成24年度 第40回 岐阜県高等学校選抜バスケットボール大会  
 兼 第43回 全国高等学校バスケットボール選抜優勝大会県予選会  
 大会5日目：平成24年11月3日(土)  
 会場：岐阜メモリアルセンターで愛ドーム

## 男子の部

<審判>

準決勝 美濃加茂 94  $\left[ \begin{array}{c} 29 - 19 \\ 19 - 12 \\ 21 - 18 \\ 25 - 29 \end{array} \right]$  78 富田 大江 裕之  
 野々村日希・廣瀬 卓哉

1Q、両チームともハーフマンツーマンディフェンスで始まった。美濃加茂は、④平佐田の3Pや④平佐田から⑧赤土への息のあったプレーで好調なスタートをきる。富田は⑥安藤がオフェンスリバウンドを頑張り必死に食い下がるが、⑥安藤が1Qで3ファウルを犯し、苦しいスタートとなる。29-19と美濃加茂リードで1Q終了。

2Q、美濃加茂は⑧赤土と⑥范のツインタワーを生かして、ゴール下のプレーを狙い、得点を重ねる。富田は⑦真鍋がジャンプシュートを決めるも得点が伸びない。美濃加茂は⑤高橋の2本の3Pやターンオーバーからの速攻を決め、さらに点差を広げる。48-31と美濃加茂リードで前半を終了した。

後半に入ると、美濃加茂はディフェンスを3-2ゾーンに変え、⑦黒木がジャンプシュートやリバウンドからの速攻を決め、リードを保つ。富田は④石田が3連続の3Pを決めるが、点差を縮めるには至らない。69-49と美濃加茂リードのまま3Q終了。

4Q、美濃加茂は⑤高橋の3Pや④平佐田、⑧赤土がオフェンスリバウンドを取り、ゴール下で確実にシュートを決めれば、富田は⑨桑原の3Pや⑥安藤のシュートで追いかけ、一進一退の展開となる。富田は、インサイドで積極的にダブルチームをしかけ、美濃加茂のターンオーバーを狙うも、残り5分、攻守の要であった⑥安藤が5ファウルアウトとなる。ここで美濃加茂は⑧赤土の高さを生かして、ゴール下を支配し、フリースローを確実に決める。最後は94-78で美濃加茂が勝利し、明日の決勝戦に駒を進めた。富田も⑤加藤のスピードある1対1からのドライブで得点をするが、追いつくことはできなかった。(岩井憲司)

準決勝 岐阜農林 67  $\left[ \begin{array}{c} 12 - 22 \\ 19 - 9 \\ 16 - 18 \\ 20 - 7 \end{array} \right]$  56 岐阜総合 相宮 俊郎  
 角平 和優・篠田 義貴

準決勝2試合目、岐阜農林対岐阜総合。1Q、両校ハーフマンツーマンで始まる。互いに激しいディフェンスで相手のミスを誘い、攻守の入れ替わりの速い立ち上がりとなる。岐阜総合は⑨菅野がこのピリオド5連続得点を含む13得点をあげチームを引っ張る。岐阜農林はシュートがなかなか決まらない苦しい展開となるが、⑤田中を中心にインサイドにボールをいれながら、⑬小池、⑪水口の3Pなどで対抗する。1Qは岐阜総合が22-12と一歩リードする。

2Q、岐阜農林はディフェンスを立て直し、相手に簡単にシュートチャンスを作させない。攻めては⑤田中が高い確率でジャンプシュートを決め追い上げる。岐阜総合は5分間ノーゴールの時間もあり苦しい展開。31-31の同点で前半を折り返す。

3Q、共にディフェンスの頑張りで相手の得点を許さない。岐阜農林は⑤田中、⑪水口がジャンプシュートを決めれば、岐阜総合は⑧林、⑨菅野が入れ返し、一進一退の攻防が続く。3Qが終わり、49-47と岐阜総合がわずかに2点のリードで4Qへ突入する。

4Q、開始3分で岐阜農林は⑨吉田、⑤田中のシュートで逆転に成功し、主導権を握る。その後もメンバーチェンジをしながらディフェンスの足を止めずリードを渡さない。岐阜総合はリードを許してからは焦りの気持ちからか無理なシュートが多く、得点を伸ばせない。終盤はファウルゲームを仕掛けるが、オフェンスが機能しない。最後は岐阜農林が、相手の隙を突いて点差をひろげ、67-56で勝利し、決勝に駒を進めた。両チーム死力を尽くした、好ゲームであった。(矢追雄一)

## 女子の部

<審判>

準決勝	岐阜女子	95	$\begin{bmatrix} 24 - 9 \\ 24 - 12 \\ 19 - 13 \\ 28 - 15 \end{bmatrix}$	49	高山西	小牧 秀則 棚橋 英一・古田 怜
-----	------	----	---	----	-----	---------------------

岐阜女子はオールコートマンツーマン、高山西はハーフコートマンツーマンでスタートする。高山西はゴール下を手厚く守るも、岐阜女子⑧ヤシンがゴール下でシュートを決め得点する。対する高山西も⑧田中のドライブインで得点するが、相手ディフェンスを攻めきれない。1Qは、岐阜女子が24-9とリードして終える。

2Q、高山西は相手の激しいディフェンスを攻めあぐむ。対する岐阜女子は、④小林、⑥野澤のミドルシュート、⑤米谷の3Pで得点を重ねる。ベンチメンバーも出場し、前半は48-21と岐阜女子がリードして終える。

3Q、高山西は激しいディフェンスでボールを奪い、⑤野村が速攻でシュートを決める。岐阜女子は⑤米谷の3Pが連続して決まるが、高山西もあきらめず激しいディフェンスでチャンスを作り得点する。3Qは69-37で終了。

4Q、高山西はディフェンスを工夫して、オールコートのプレスに変えたり、マンツーマンにしたりして、激しくボールに当たって相手のミスを誘い、⑩野村、④山下が速攻を決める。対する岐阜女子は高さスピードを生かした攻撃で⑦アイダを中心に得点する。結局、岐阜女子が95-49で勝利した。高山西も最後まであきらめず激しいディフェンスで粘ったが、及ばなかった。(林 紗規子)

準決勝	岐阜総合	61	$\begin{bmatrix} 12 - 8 \\ 15 - 14 \\ 23 - 9 \\ 11 - 20 \end{bmatrix}$	51	土岐商	松野 瑞穂 名越 龍男・菅野恵美子
-----	------	----	--	----	-----	----------------------

両チーム、ハーフコートマンツーマンディフェンスで始まる。岐阜総合は④鈴木ドライブインからチャンスを作り、ファウルを得てフリースローで得点をあげる。土岐商は力強いディフェンスでボールを奪うと、速い展開で⑧原が3P、ミドルシュートを決める。1Qは12-8と岐阜総合がリードする。

2Qに入ると、土岐商は動きの良いディフェンスから速攻につなげ、⑧原、⑤大澤が速攻に走り、同点に追いつく。そこから岐阜総合は、⑩後藤のゴール下、④鈴木3P、⑬大野のドライブインで得点をあげ引き離す。前半は岐阜総合が27-22とリードして折り返す。

3Q、土岐商は流れを変えるためオールコート1-2-1-1ゾーンプレスを仕掛け、⑤大澤のドライブイン、⑧原の3Pで反撃にかかる。しかし、岐阜総合は相手のゾーンディフェンスに対して冷静にパスを回し、④鈴木3本の3Pや、⑫六鹿、⑦梅田の3P、⑥越田のゴール下シュートで一気に点差を開く。3Qが終わり、岐阜総合が50-31とリードする。

4Q、岐阜総合は速いパスワークから⑥越田のハイポストにボールをつなぎ、④鈴木3P、⑪片桐のミドルシュート、⑥越田のドライブインで得点をあげる。岐阜総合は粘る相手を振り切って61-51で勝利し、決勝戦へと駒を進めた。土岐商はゾーンディフェンスで相手のミス誘い、④深津、⑧原の思いきりの良い3Pや速攻で追い上げ、一時は3点差まで詰めたが、インサイドでのシュートミスが響き、逆転することはできなかった。(吉福 司)